

## iTero エLEMENTの機能を使いこなすことでさらに便利に

iTero エLEMENTは患者説明に役立つだけでなく、性能を理解し、機能を使いこなすことでさらに有用なアイテムとなります（図1）。それでは、さっそくiTero ELEMENTのすぐれた機能を紹介しましょう。

1つ目はNIRI（近赤外光画像技術）<sup>\*</sup>。近赤外線の反射光をカメラで捉えることで目に見えない隠れたう蝕も発見できます。そのため、当院（長尾）では初診時に撮影するように心がけています。エックス線写真のように放射線の被曝がないため、妊娠中の方にも喜ばれています（<sup>\*</sup>NIRIはiTero ELEMENT

5Dのみの機能）。

2つ目はアウトカム・シミュレーター。矯正を考えている時のモチベーションをそのままに治療に入っていけるため、アライナーをしっかりとはめてくれます。また、動機づけに助かっています。

3つ目はプログレス・アセスメント。治療中どの歯が動いていてどの歯が動いていないのかが、クリンチェックのステージごとに確認できます。動きが悪いため、追加アライナーを発注する際に患者さんとのコミュニケーションにも役立っています。

4つ目はタイム・ラプス。前述の治療ステージでみるプログレス・アセスメントと違い、各光学印象同士を重ね合わせて確認できるため、咬合面の摩耗や歯肉退縮などの経年変化を追っていくことができます。初診時に口腔内撮影を行うようにしているのはこのためです。何かあった時にデータがあるのはとても心強いです。もしこれが模型だったらどうでしょうか？ どれだけの収納スペースがいるのでしょうか？ 時間と空間の節約にも貢献してくれるのは間違いありません。



図1 iTero ELEMENTのすぐれた4機能。